



# カナナ坂だより

第 46 号

令和 6 年 10 月

編集発行

社会福祉法人 九頭竜厚生事業団

九頭竜ワークショップ

広 報 委 員 会

☎ 0779-87-3003



# みなづき祭

## も く じ

理事長挨拶、自治会 新会長挨拶、就労支援事業所表彰	2
ICT介護現場の紹介	3
県障がい者スポーツ大会	4
行事紹介	5

新規利用者、新採用職員紹介	6
財務諸表、ふくい女性活躍推進企業登録	7
寄付・寄贈、防災・防犯対策委員会の紹介	
編集後記	8



# 第四十七回



## 「九頭竜ワークショップ夏まつり」を終えて

社会福祉法人 九頭竜厚生事業団  
理事長兼九頭竜ワークショップ所長

五十嵐 研治郎



八月三日土曜日夕方、第四十七回九頭竜ワークショップ「夏まつり」が開催されました。コロナ禍以来、久しぶりに利用者の保護者様方にもご案内致しましたところ、百二十名もの方々がご来場になりました。永く皆様が待ち望まれていたことを改めて痛感した次第です。

アトラクションとしては、長年、絵本の読み聞かせや手品を披露されている勝山市内の元小学校教諭夫妻によるユニット「K&Pエロ」さんにご出演いただき、大いに盛り上がりました。この後、模擬店、夜店、カラオケを行い、締めくくりは、恒例の花火大会でした。開催時間は、夕食後の二時間としましたが、皆様一同、コロナ禍の自粛を超えてしっかりと楽しんでいただけたことと存じます。

又、七月にあった奥越明成高校二年生の介護実習時に、ボランティアとして参加を呼びかけたところ、他の同級生も誘って、快く参加してくれました。その他にも、大野高校二年生二名と平泉寺小学生一名も参加してくれました。利発で明るい若い皆さんの力はもの凄く、わずか八名でしたが、会場をとてもしっかりと明るく活気あるものにしてくれました。お陰様で、参加された利用者保護者の皆さん一同、楽しいひとときを過ごすことが出来、心から感謝しています。

ところで、今回の夏まつりは、本部玄関先の駐車場を会場として行いました。この場所は、市道を分岐してグラウンド駐車場入口から本部玄関先へと続

く約七十メートルほどのやや急な坂道の先にあります。通称「カナナ坂」と言い、この機関誌の名称も、この坂が由来となっています。

カナナはご存知のとおり、真夏に橙色がかかった赤や、黄色い情熱的な花が元気に咲きます。故名管理理事長は、この元気で情熱的な花を好み、法人の花として、法人創立当時から、この坂道や近くの地域の道路の傍らに、職員総出で植栽を続けて来ました。

カナナ坂でのカナナの植栽は、四十三年間続きましたが、近年は、この坂の傍らがイノシシの被害に合い続け、雪害もあって、路肩が崩れ出したため、四年前に、カナナの植栽を取りやめ、代わりに手摺りを兼ねたガードパイプを設置しました。しかし、イノシシによる路肩崩壊の被害は続き、今、改めて路肩をコンクリートで補強し、手摺りを取り替えて、法面をコンクリート仕様で改修する工事に着手しています。

カナナ花は、改修とは反対側のシルバーケア九頭竜の敷地内に、柵越しに見ることが出来、現在もカナナ坂を往来する利用者の皆さんや職員の出勤を見送っています。カナナ花は、永遠に咲き続けます。

### ご挨拶



自治会会長 佐竹洋子

この度、自治会長を務めさせていただきます。佐竹洋子です。

最近ようやくコロナウイルス感染症も緩和されてきました。感染症が流行している間は行動が制限され、出来ない事も多く心苦しい思いをされた方も多かったと思いますが、これからは外出や行事等を皆様と共にたくさん楽しめたいと思います。

## 就労支援事業所が表彰されました

就労支援事業所の取引先である株式会社八木熊様より、令和5年度における納期の遵守等プラスチック成形の品質管理対応を評価して頂き、今回初めて、賞状と記念品を受領させて頂きました。5月14日に理事長に授与され、翌15日に理事長より成形担当利用者・職員へ披露されました。その際五十嵐理事長より、日頃の頑張りに対し労いの言葉を頂き、皆さんとても嬉しそうに、これを励みに頑張るぞという意気込みを感じました。



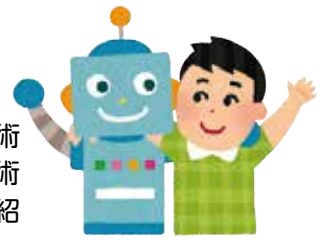
当事業所としては、今後も利用者・職員一丸となり、より一層丁寧な作業を心掛け、品質を維持して参ります。

株式会社八木熊品質保証 ▶  
本部アソシエイトマネージャー酒井様より授与



成形利用者様へ授与

# ICT 介護現場の紹介



ICTとは、パソコンやスマートフォンなど様々なコンピュータを使った情報処理や通信技術を指します。介護の分野でも、現場の情報伝達の円滑化、業務の効率化を目的に ICT 技術の導入が求められています。当施設で導入している ICT 機器について紹介させていただきます。

**見守り介護ロボット aams**

aams を活用すれば、PC でもタブレットでも見守り可能

心拍、呼吸、睡眠の状態などを離れた場所から見守ることができる、見守り介護ロボットです。介護の質を向上させつつ、業務の効率化を目指せるようになりました。(シルバーケア九頭竜)

PC 入力中でも見守りできる！今まで以上に安全・安心だわ

タブレットでも見守りできるんだ。他の利用者様の介助中でも、すぐに異変に気づけますね。

これが aams! マットレスの下に敷きます

aams 設置の様子





**情報共有 BONX WORK**

グループ通話コミュニケーションツール。電話とは異なり、最大 50 名までのグループ会話が可能です。当番職員が対応できない場合、他の職員へ一斉に応援要請を行うことが出来、利用者対応を迅速に行うことが可能となりました。(いずみの郷)

イヤホン型で耳に装着します。ボタンを押しながら話すことで、他の職員に連絡できます。

連絡を受ける時も、両手が塞がることなく、利用者様の対応ができるので安心です。




**会話ロボット パルロ**

パルロは、人と楽しいコミュニケーションが出来るロボットです。記憶して“気軽な会話”が行えます。

レクリエーションや体操を利用者と一緒に行っています。(いずみの郷)





**タブレット**

タブレット端末を使用する事で、施設外でも情報の閲覧、記入が出来るようになり、受診や訪問先など様々な場所で活用しています。情報セキュリティ、プライバシーに配慮し適切に使用しています。(複数の事業所で運用)

現場でも

相談支援でも

今後も最先端のロボット技術を積極的に取り入れ、介護ニーズに応えられるよう努めて参ります。



# 県障がい者スポーツ大会

令和6年5月、6月にかけて第14回福井県障がい者スポーツ大会が開催されました。大会中は天候に恵まれ、多くの方が参加し青空の下で日頃の練習の成果を発揮されました。



水 泳



アーチェリー



陸上50m



ソフトボール投げ

選手の皆さま、おつかれさまでした！



フライングディスク



卓 球



ジャベリックスロー



砲丸投げ



ボーリング



## メダル獲得者

### 就労支援事業所

高橋 徳一 様 ジャベリックスロー・砲丸投げ

岩佐 翔平 様 走幅跳

高間 亮治 様 走幅跳

水野 啓子 様 50m・ソフトボール投げ

畑 好美 様 ソフトボール投げ・砲丸投げ

### 上野の郷

石川 恵介 様 400m

辻 憲彦 様 ソフトボール投げ

川崎 常美 様 フライングディスク アキュラシー

### いずみの郷

加藤 裕克 様 ソフトボール投げ

乾 利律子 様 50m

内藤 公江 様 フライングディスク ディスタンス

### 七瀬の郷

横江 清悟 様 スラローム

藤井由希美 様 スラローム



10月に佐賀で開催される全国障害者スポーツ大会

SAGA 2024 福井県 全障スポ

に福井県代表として水野啓子様が出場されます。出場競技は50m・ソフトボール投げです。ご活躍をお祈りしております。



# 行事紹介

## 6月 みなづき祭

寅さんも  
お祝いに!!



今年も大盛り  
上がりでしたぬ。

K&Pピエロ様の  
素敵な演奏です。



ヨーヨー釣りです。  
懐かしいですね〜。



デュワツツ!

## 4月 花まつり

お釈迦様、  
甘茶どうぞ。



## 8月 夏まつり

ドキドキ  
抽選会



楽しんで  
ますか〜





### 【新規利用者紹介】



【しずかの郷】  
さいとう はなえい  
齋藤 華英 様



【上野の郷】  
やまもと たけじ  
山本 武二 様



【七瀬の郷】  
うるしざき ひろたか  
漆崎 裕隆 様



【七瀬の郷】  
男性



【いずみの郷】  
男性 2名



【いずみの郷】  
こば ちえ  
小場 千恵 様



【就労支援事業所】  
こば みほ  
小場 美穂 様



【就労支援事業所】  
男性 2名

### 【新採用職員紹介】



シルバーケア九頭竜  
むこうがわ かすみ  
向川 和美 さん  
(介護員)

利用者様が笑顔で楽しく過ごせるように勉強し、笑顔の花でいっぱいになりたいです。



シルバーケア九頭竜  
キアソウラ オライ さん  
(介護員)

タイから来ました。笑顔いっぱい頑張ります。



シルバーケア九頭竜  
かえりやま ひろえ  
帰山 浩江 さん  
(介護員)

お年寄りの方の笑顔で、毎日元気をもらっています。



シルバーケア九頭竜  
しまだ だいすけ  
嶋田 大輔 さん  
(介護員)

介護の知識や技術を学び、利用者様を支えます。

七瀬の郷 いび ともこ  
揖斐 知子 さん  
(生活支援員)

入社し、半年が経ちました。まだまだこれでいいのかと迷いながら仕事をしているところがあります。周りに助けていただきながら、自信をもって仕事ができるようにこれからも頑張ろうと思います。



シルバーケア九頭竜  
ノジツ ニツヤカン さん  
(介護員)

たくさんの事を学んで頑張ります。

## 令和 5 年度 社会福祉法人 九頭竜厚生事業団 財務諸表

令和6年6月20日開催の定時評議員会で承認されたものを掲載しております。

(単位：円)

貸借対照表 (令和6年3月31日現在)			
科 目		科 目	
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,838,045,997	流 動 負 債	305,040,924
固 定 資 産	3,010,721,967	固 定 負 債	151,101,265
基 本 財 産	1,841,837,570	負 債 の 部 合 計	456,142,189
そ の 他 の 固 定 資 産	1,168,884,397		
		純 資 産 の 部	
		基 本 金	388,794,700
		国庫補助金等特別積立金	319,994,499
		そ の 他 の 積 立 金	703,477,359
		次期繰越活動増減差額	2,980,359,217
資 産 の 部 合 計	4,848,767,964	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	4,848,767,964

事業活動計算書		資金収支計算書	
サービス活動収益計	2,043,388,252	事業活動収入計	2,058,121,670
サービス活動費用計	2,009,000,643	事業活動支出計	1,880,601,810
サービス活動増減差額	34,387,609	事業活動資金収支差額	177,519,860
サービス活動外収益計	14,733,418	施設整備等収入計	2,389,000
サービス活動外費用計	4,701,140	施設整備等支出計	133,011,743
サービス活動外増減差額	10,032,278	施設整備等資金収支差額	-130,622,743
経常増減差額	44,419,887	その他の活動収入計	72,790,983
特別収益計	2,603,435	その他の活動支出計	75,427,518
特別費用計	4,910,811	その他の活動資金収支差額	-2,636,535
特別増減差額	-2,307,376	当期資金収支差額合計	44,260,582
当期活動増減差額	42,112,511		
前期繰越活動増減差額	2,935,830,753	前期末支払資金残高	1,543,241,351
当期末繰越活動増減差額	2,977,943,264	当期末支払資金残高	1,587,501,933
その他の積立金取崩額	65,985,953		
その他の積立金積立額	63,570,000		
次期繰越活動増減差額	2,980,359,217		

## 『ふくい女性活躍推進企業』に登録されました！



社会福祉法人九頭竜厚生事業団では、女性活躍推進のための取り組みを積極的に行っています。

この度、その取り組みが認められ、福井県知事より『ふくい女性活躍推進企業』として登録を受けることができました。

法人では、今後も、女性の方々がいきいきと働き、活躍できるよう、

1. 女性の採用
2. 女性の育成
3. 男女がともに働きやすい職場環境づくり
4. 女性の登用

を重点的に取り組んでいきます。



寄付・寄贈一覧 (順不同)

令和6年3月1日～令和6年8月31日

エムビー商事(有)様	(株)マキノ香陽堂様	杉川商店様
社会福祉法人大日園様	吾田醤油店様	(株)フクタカ様
一社)Beans様	コーキ産業(株)様	(株)アスピカ様
ウチフク機械様	椿坂電機(株)様	データシステム(株)様
福井県立奥越特別支援学校様	ENEOSグローブエナジー(株)様	その他、匿名の皆様
(株)明光建商様	(株)酒井商店様	
(株)ほくつう福井支社様	(株)ナリコマエンタープライズ様	
上山商店様	旭毛屋区区長様	
(株)ア一サ様	(株)サブラ様	
(株)深谷様	(株)福井銀行様	



ご寄付・ご寄贈頂きましてありがとうございました。心より感謝申し上げます。

委員会紹介

『防災・防犯対策委員会』

今年に入り多くの災害が発生しています。

1月1日に隣県で発生した『能登半島地震』には皆様衝撃を受けられたと思います。又、8月には南海トラフ地震臨時情報『巨大地震注意』、9月の末には、再び能登で記録的な豪雨災害が発生しています。

私たち防災・防犯対策委員会では、災害による被害を最小限に食い止めるため災害対策と防災管理体制の整備を行っています。年2回の消防訓練では、火災発生時の応急対応、避難訓練を行い、緊急時における具体的な行動を身に付ける機会としています。

又、10月には自衛消防隊操法競技大会に参加し、消防署・地域との連携を深めると共に、未経験者を中心に消火設備の取り扱いを学んでいきます。

災害はいつ起きるかわかりません。日頃の心構えをすると共に、防災について今一度考えてみてください。



編集  
後記

令和6年度初めての「カanna坂だより」をお届けします。みなづき祭、夏まつり、スポーツ大会などでの、利用者様・職員の生き生きした姿を掲載させて頂きました。又、施設ホームページにおいても、法人情報を随時発信していますので閲覧して頂きますよう、宜しくお願いします。(鶴野)

